

161

## 基幹的 広域防災拠点

### はじめに

政府の都市再生プロジェクト第1次決定（平成13年6月）により、人口や経済等の諸機能が高度に集積する首都圏において「東京湾臨海部における基幹的広域防災拠点の整備」が位置付けられ、また、京阪神圏において「大阪圏においても基幹的広域防災拠点の必要性も含め、広域防災拠点の適正配置を検討」とされました。

これを受け、首都圏では東京湾臨海部の東京都江東区「有明の丘地区」及び神奈川県川崎市「川崎港東扇島地区」、京阪神圏では大阪府堺市の「堺泉北港堺2区」において、基幹的広域防災拠点が整備されました。

### 基幹的広域防災拠点の概要

大規模かつ広域的な災害が発生した場合、都道府県境を越えての甚大な被害が想定されます。このため、広域防災のヘッドクォーターや緊急支援物資輸送の中継拠点、広域支援部隊のベースキャンプとしての機能を有する災害対策活動拠点として「基幹的広域防災拠点」が整備されました。災害発生時に備え、24時間体制での運用がなされています。平常時には、緑地として市民に開放されています。

### 基幹的広域防災拠点の機能

#### (1) 首都圏

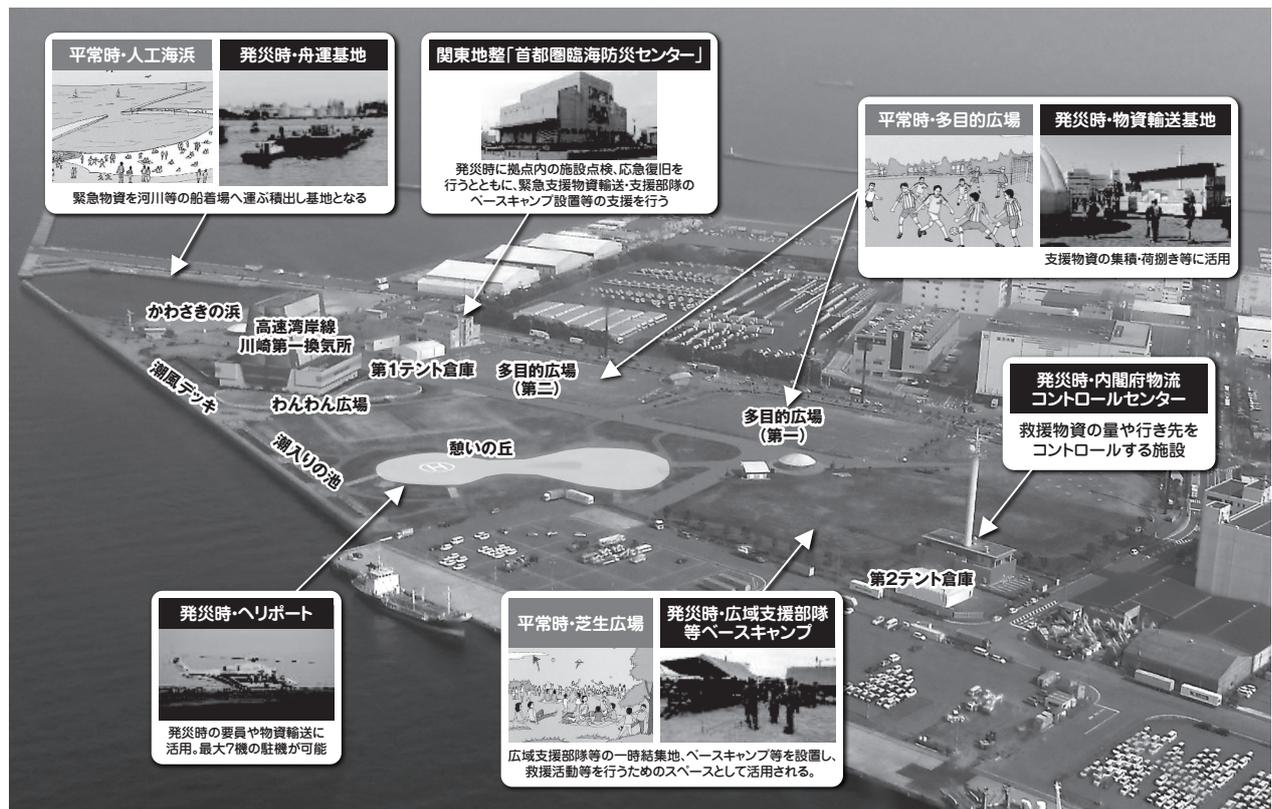
有明の丘地区は、首都直下地震等の現地における被災情報のとりまとめや災害応急対策の調整を行う「災害現地対策本部」等が置かれる首都圏における広域防災のヘッドクォーター及び広域支援部隊等のベースキャンプ、災害医療の支援基地として機能します。

東扇島地区は岸壁を備えていることから、船舶による海上からの緊急支援物資の輸送を行う物流コントロールセンター及び広域支援部隊等のベースキャンプ基地として機能します。

これらの拠点は平成20年度より供用され、平常時においては、関係機関と連携し、資機材展開・輸送訓練や船舶による緊急物資輸送訓練等の防災訓練を行うことにより、災害発生時に備えるとともに、防災情報の発信や、音楽イベントが開催されるなど市民の憩いの場としても利用されています。

#### (2) 京阪神圏

堺泉北港堺2区においても岸壁を備え、海上からの物流コントロールセンターや広域支援部隊等のベースキャンプ基地、ヘリコプターによる災害医療支援等の重要な機能を担っています。平成24年度より供用され、平常時においては、東扇島地区と同様に関係機関と連携した防災訓練を行うことにより、災害発生時に備えるとともに、防災情報の発信や市民の憩いの場としても活用されています。



首都圏における基幹的広域防災拠点の機能（川崎港東扇島地区）